

# 令和5年度当初予算(案)の概要



令和5年2月



岡山市  
OKAYAMA CITY



# 目次

1. 当初予算(案)の特徴	1
2. 当初予算(案)の規模	2
3. 歳入・歳出予算(案)の内訳(一般会計)	
(1)歳入予算(案)の内訳	3
(2)歳出予算(案)[性質別]の内訳	4
(3)歳出予算(案)[目的別]の内訳	5
4. 健全な財政運営	
(1)基金残高・基金取崩額の推移	6
(2)市債残高の推移	7
(3)行財政改革の推進	8
(4)デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進	9
5. 主要な施策・事業	
新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策	10
将来都市像Ⅰ 中四国をリードし、活力と創造性あふれる「経済・交流都市」	
1 地域経済の活性化による、魅力と活力あふれるまちづくり	11
2 コンパクトでネットワーク化された快適で多様なまちづくり	15
3 歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり	18
将来都市像Ⅱ 誰もがあこがれる充実の「子育て・教育都市」	
4 安心して子育てができ、若者や女性が輝くまちづくり	21
5 つながる教育で未来を拓く人材を育むまちづくり	24
6 理解を深め合い、ともに築く市民主体のまちづくり	26
将来都市像Ⅲ 全国に誇る、傑出した安心を築く「健康福祉・環境都市」	
7 住み慣れた地域で安心して暮らせる健康・福祉のまちづくり	27
8 地域の力をいかした災害に強く安全・安心なまちづくり	30
9 豊かな自然と調和した市民の手による持続可能なまちづくり	33
都市経営	
10 圏域をリードし、都市の持続的発展を支える都市経営	35
[お知らせ] ふるさと納税	37
[お知らせ] 企業版ふるさと納税	37
[お知らせ] 宝くじは身近なまちづくりに役立てられています	38
[お知らせ] 市民一人当たりの予算額は…	38

## 6. 予算編成過程の見える化

(1)当初予算要求額に対する当初予算額(案)一覧	39
(2)市長査定項目一覧	41
(3)国の補正予算等に伴う前倒し実施予定事業一覧	42

## 7. 「社会保障と税の一体改革」の充実

### [ 計数編 ]

一般会計歳入・歳出	44
特別会計・事業会計	45
予算性質別経費	46
基金及び地方債現在高の状況	47

※数値は四捨五入を原則として端数調整を行っています。

# 1 当初予算(案)の特徴

～ かわる、はぐくむ、躍動する おかやま ～

令和5年度当初予算(案)は、新型コロナウイルス感染症の長期化やエネルギー・食品等の価格上昇が、地域経済や市民生活に大きな影響を及ぼすなか、感染症対策・物価高騰対策に万全を期しつつ、

## ○ 街を楽しむ

(岡山芸術創造劇場ハレノワの開館 等)

## ○ 地域の振興

(地域振興基金を活用した経済・文化・生活の向上 等)

## ○ 子育て・教育

(子ども医療費助成の拡充、児童虐待防止の推進 等) 等の各分野、

さらにはDX・GXの推進など、重要施策に取り組むとともに、今後の物価高騰対策等にも臨機応変に対応できるよう、

- ・業務改革の推進
- ・経常的経費の予算額の見直し
- ・有利な財源及び備えてきた基金の活用 等により、

将来負担の軽減を含めた一般財源を確保することで、過去最高額となった令和5年度の当初予算においても健全な財政運営を維持しつつ編成しています。

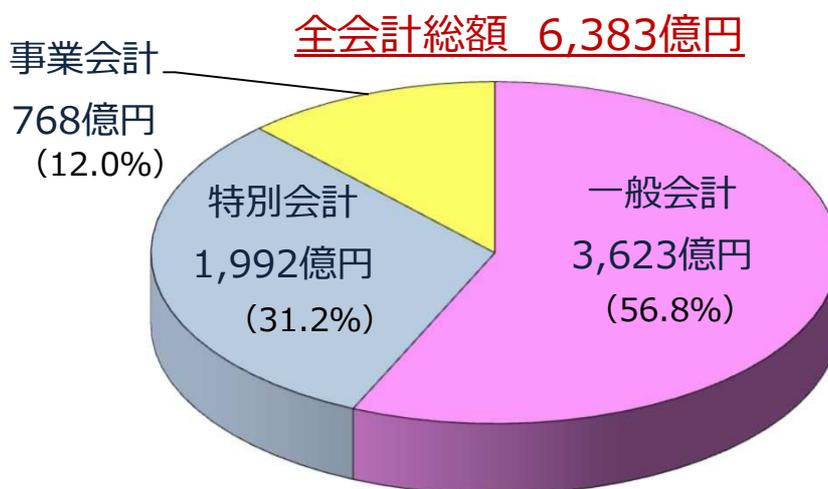


## 2 当初予算(案)の規模

- 一般会計は、過去最高となる 3,623億円  
(対前年度比 93億円、2.6%の増)
- 一般会計、特別会計、事業会計を合わせた総額は 6,383億円  
(対前年度比 121億円、1.9%の増)

(単位：百万円)

区分	令和5年度 当初予算(案)	令和4年度 当初予算	増減額	対前年度比
一般会計	362,280	352,947	9,333	2.6%
特別会計	199,197	195,946	3,251	1.7%
事業会計	76,872	77,394	△522	△0.7%
合計	638,349	626,287	12,062	1.9%



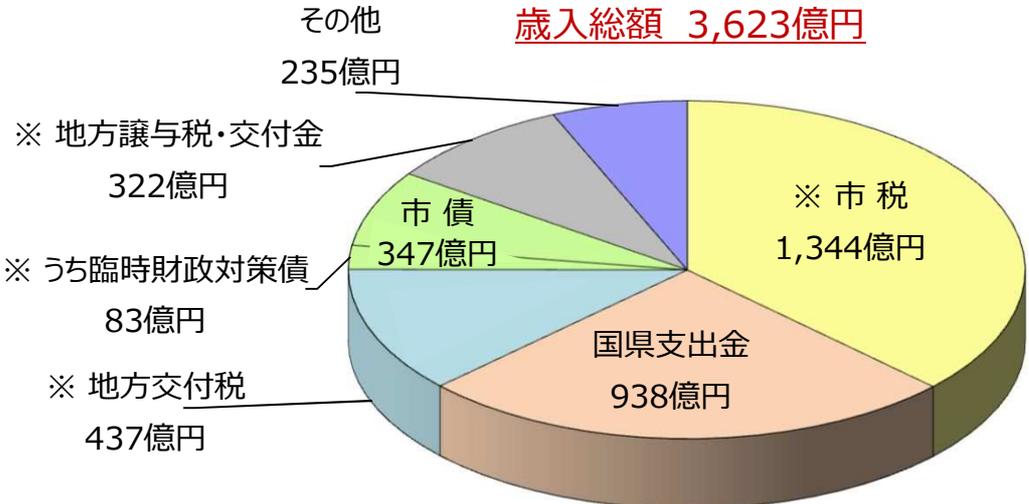
# 3 歳入・歳出予算(案)の内訳(一般会計)

## (1) 歳入予算(案)の内訳

- 一般財源合計は、対前年度比で 50億円の増(+2.3%)
  - ・市税は、給与所得増による個人市民税の増加や堅調な企業業績による法人市民税の増加、家屋の新増築による固定資産税の増加などにより  
同 27億円の増(+2.1%)
  - ・市債(うち臨時財政対策債以外)は、岡山芸術創造劇場整備費の減などにより  
同 39億円の減(△12.9%)
- 国・県支出金は新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業や公立幼稚園・保育園の民営化推進事業の増加などにより  
同 66億円の増(+7.5%)

(単位:百万円)

区 分	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増 減 額	対前年度比
※ 市 税	134,384	37.1%	131,680	37.3%	2,704	2.1%
※ 地方譲与税・交付金	32,153	8.8%	29,861	8.5%	2,292	7.7%
※ 地方交付税	43,700	12.1%	38,800	11.0%	4,900	12.6%
※ 市 債	34,725	9.6%	43,546	12.3%	△ 8,821	△20.3%
※ うち臨時財政対策債	8,300	2.3%	13,200	3.7%	△ 4,900	△37.1%
※ うち上記以外	26,425	7.3%	30,346	8.6%	△ 3,921	△12.9%
国・県支出金	93,822	25.9%	87,267	24.7%	6,555	7.5%
その他	23,496	6.5%	21,793	6.2%	1,703	7.8%
うち財源調整基金繰入金	9,000	2.5%	8,000	2.3%	1,000	12.5%
<b>合 計</b>	<b>362,280</b>	<b>100.0%</b>	<b>352,947</b>	<b>100.0%</b>	<b>9,333</b>	<b>2.6%</b>
※ <b>一般財源 合計</b>	<b>218,537</b>	<b>60.3%</b>	<b>213,541</b>	<b>60.5%</b>	<b>4,996</b>	<b>2.3%</b>

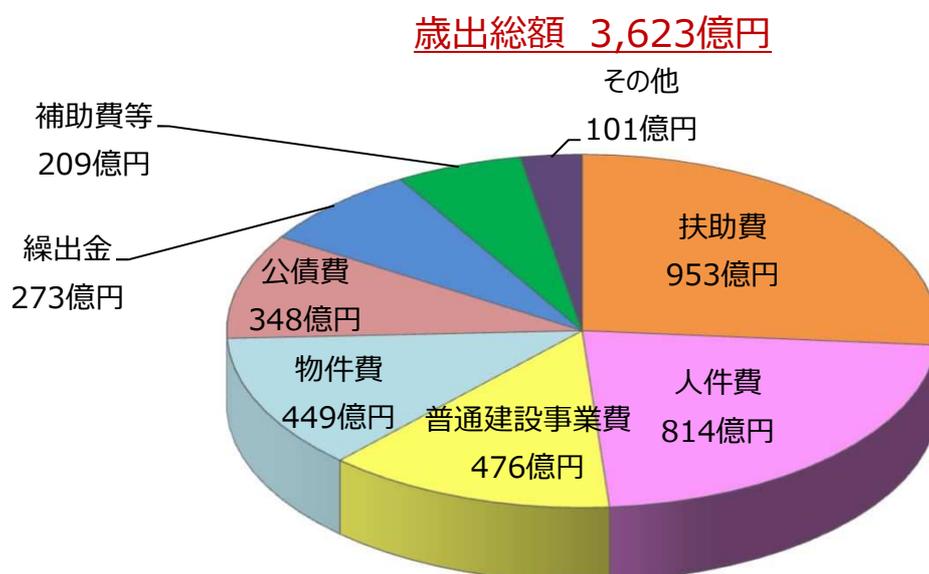


## (2) 歳出予算(案)[性質別]の内訳

- 物件費は、光熱水費や岡山芸術創造劇場の指定管理料の増加などにより  
対前年度比で 59億円の増(+15.1%)
- 扶助費は、障害者自立支援関係費や子どものための教育・保育給付費の増加などにより  
同 11億円の増(+1.2%)
- 普通建設事業費は、新庁舎整備事業費が増加する一方、岡山芸術創造劇場整備費の減少などにより  
同 20億円の減(△3.9%)
- 補助費等は、出産子育て応援給付金事業の増加などにより  
同 15億円の増(+7.9%)

(単位:百万円)

区 分		令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増 減 額	対前年度比
義 務 的 経 費	人件費	81,367	22.5%	80,232	22.7%	1,135	1.4%
	扶助費	95,263	26.3%	94,168	26.7%	1,095	1.2%
	公債費	34,856	9.6%	33,941	9.6%	915	2.7%
	小 計	211,486	58.4%	208,341	59.0%	3,145	1.5%
投 資 的 経 費	普通建設事業費	47,646	13.1%	49,597	14.1%	△ 1,951	△3.9%
	災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	-
	小 計	47,646	13.1%	49,597	14.1%	△ 1,951	△3.9%
そ の 他 の 経 費	物件費	44,946	12.4%	39,046	11.1%	5,900	15.1%
	補助費等	20,890	5.8%	19,357	5.5%	1,533	7.9%
	繰出金	27,246	7.5%	26,638	7.5%	608	2.3%
	その他	10,066	2.8%	9,968	2.8%	98	1.0%
	小 計	103,148	28.5%	95,009	26.9%	8,139	8.6%
合 計		362,280	100.0%	352,947	100.0%	9,333	2.6%

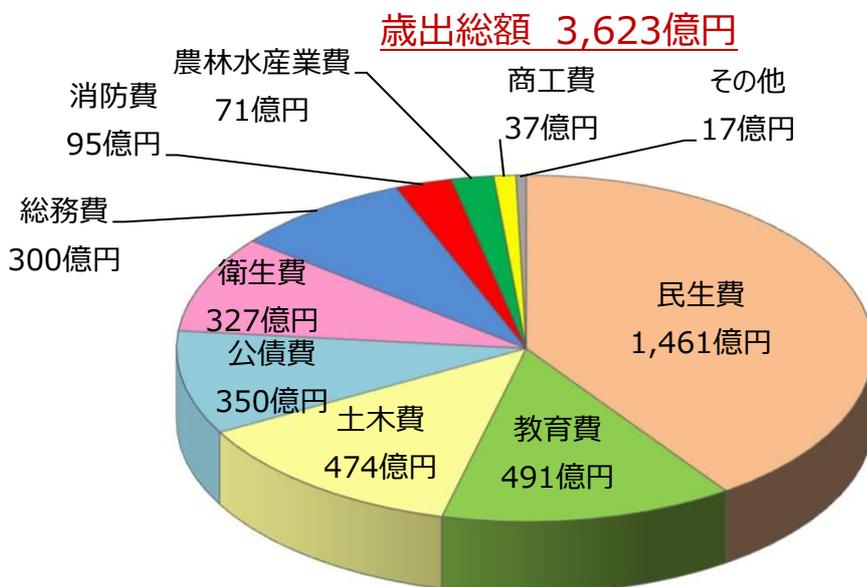


### (3) 歳出予算(案)[目的別]の内訳

- 民生費は、障害者自立支援関係費や子育て環境の施設整備事業費の増加などにより  
対前年度比で 53億円の増(+3.8%)
- 教育費は、小中学校の光熱水費や学校プール長寿命化改修事業の増加などにより  
同 16億円の増(+3.4%)
- 土木費は、岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業費の増加などにより  
同 45億円の増(+10.5%)
- 衛生費は、ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業費の増加などにより  
同 60億円の増(+22.3%)
- 総務費は、新庁舎整備事業費が増加する一方、岡山芸術創造劇場整備費の減少など  
により  
同 101億円の減(△25.2%)

(単位:百万円)

款 別	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増 減 額	対前年度比
民生費	146,134	40.3%	140,789	39.9%	5,345	3.8%
教育費	49,128	13.6%	47,491	13.5%	1,637	3.4%
土木費	47,448	13.1%	42,957	12.2%	4,491	10.5%
公債費	34,972	9.6%	34,090	9.6%	882	2.6%
衛生費	32,687	9.0%	26,729	7.6%	5,958	22.3%
総務費	30,014	8.3%	40,120	11.4%	△ 10,106	△25.2%
消防費	9,468	2.6%	8,642	2.4%	826	9.6%
農林水産業費	7,097	2.0%	7,153	2.0%	△ 56	△0.8%
商工費	3,703	1.0%	3,327	0.9%	376	11.3%
その他	1,629	0.5%	1,649	0.5%	△ 20	△1.2%
<b>合 計</b>	<b>362,280</b>	<b>100.0%</b>	<b>352,947</b>	<b>100.0%</b>	<b>9,333</b>	<b>2.6%</b>



## 4 健全な財政運営

### (1) 基金残高・基金取崩額の推移

■ 令和5年度は、光熱水費や建築資材などの物価高騰等に対応するため、財政調整基金の取崩しの増額など、財源調整のための基金から前年比で10億円増の90億円を取り崩しています。

今後の物価高騰や感染状況が見通せない中、あらゆる事態における迅速かつ機動的な対応への備えとして、前年度の決算剰余の積み立てにより基金の残高を前年度と同額程度に維持し、不足する財源の確保に努めています。

#### ○当初予算編成時点の基金残高

(単位:百万円)

区 分	R元 当初	R2 当初	R3 当初	R4 当初	R5 当初
財政調整基金	11,390	14,568	14,935	15,867	15,954
市債調整基金	1,496	1,520	1,546	1,576	1,613
公共施設等整備基金	12,874	12,865	12,861	11,866	11,845
3基金合計	25,760	28,953	29,342	29,309	29,412

(注1) 市債調整基金は、満期一括償還地方債の元金償還に係る積立額及び取崩額を除いたもの。

#### ○当初予算編成時点の基金取崩額

(単位:百万円)

区 分	R元 当初	R2 当初	R3 当初	R4 当初	R5 当初
財政調整基金	5,600	5,000	5,000	5,000	7,000
市債調整基金	0	0	0	0	0
公共施設等整備基金	1,400	2,000	2,000	3,000	2,000
3基金合計	7,000	7,000	7,000	8,000	9,000

#### ○主な特定目的基金の取崩額

- ・ 庁舎整備基金 248百万円
- ・ 一般廃棄物処理施設整備基金 204百万円

## (2) 市債残高の推移

### ■ 一般会計の市債残高のうち、

臨時財政対策債等の残高は、1,721億円で前年度より263億円減少しています。これは、令和3年度に追加交付された臨時財政対策債償還基金費を償還財源として積み立てたことなどによるものです。

通常債残高(※1)は、1,754億円で前年度より80億円増加しています。

新庁舎整備や可燃ごみ広域処理施設整備、幼保一体化施設整備など、喫緊の課題への対応を着実に進める一方で、合併推進債や緊急防災・減災事業債などの交付税算入率が高く財政的に有利な市債を活用することで、交付税算入がない市債と比較して、31億円の縮減(※2)を図るなど、将来の財政負担を抑制しています。

※1通常債 …… 元利償還金の全額が地方交付税に算入されるものを除いた実質的な市債のこと。

※2縮減額 …… 合併特例債・合併推進債を活用したことによる後年度の交付税算入額

(単位: 百万円)

区分	R元 当初	R2 当初	R3 当初	R4 当初	R5 当初	増減額 R5-R4
元金償還金	(19,124)	(19,108)	(19,024)	(18,018)	(18,759)	(741)
	30,189	30,668	32,079	31,843	32,655	812
借入額	37,815	45,540	51,172	43,546	34,725	△8,821
年度末残高	(152,312)	(156,859)	(160,477)	(167,387)	(175,325)	(7,938)
	335,493	347,903	358,993	365,827	347,450	△18,377

(注1) ( )内は、減税補てん債、臨時財政対策債等100%交付税算入される起債を除いたもの。

(注2) 元金償還金は、満期一括償還地方債の償還財源に充てるため市債調整基金に積み立てた額を含み、基金から繰入れて満期一括償還した額は除く。



### (3) 行財政改革の推進

■ 市民福祉の向上と活力ある都市づくりを進めるため、健全で持続可能な財政運営を行うとともに、行政のスマート化や公民連携などの行政改革にも取り組んでいます。

#### 健全で持続可能な財政運営

- 決算額を踏まえた経常的経費の予算額の見直し
- 歳入の確保
  - ・ふるさと納税の推進 等

令和4年度 効果額  
約14億22百万円

#### 公共施設等のマネジメントの推進

- 複合化・多機能化等による施設配置の最適化など、公共施設の維持・管理等の効率化
- 安全・安心で快適な市民サービスの確保
  - ・施設の計画的な長寿命化や市有未利用地の売却等

令和4年度 未利用地売却額  
約50百万円 (令和5年1月末現在)

#### 行政のスマート化

行政手続きのオンライン化やデジタル技術の積極的な活用等を通じて、市民サービスの向上と業務の効率化を図っていきます。

- 新庁舎を想定したワークスタイルの導入・検証
- 目視や対面等を義務付けているアナログ的な規制の見直し
- AIやRPAなどのデジタル技術の積極的活用
  - ※1 ※2



ユニバーサルレイアウトを採用した新庁舎モデルオフィス

令和4年度時点で約2割の課が活用  
年間約7,000時間以上の業務削減

- ※1 AI (アーティフィシアル インテリジェンス) : 人工知能のこと
- ※2 RPA (ロボティック プロセス オートメーション) : 人間が行ってきた作業をソフトウェアのロボットで自動化すること

#### 組織力の向上

- 政策実現のためのメリハリのある職員の再配置
- 働き方改革により職員のワークライフバランスを実現

#### 公民連携と透明性の高い市政運営

- 事業見直しを通じた民間委託の推進
- 岡山市の取組をトコトン分かりやすく情報発信するプロジェクト「わかるかわる岡山市」の実施



ワカル君とカワル先生が発信するスペシャル動画

## (4) デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進

地域経済の発展と市民一人ひとりの幸せを実現していくため、①地域社会のDX、②市民サービスの向上、③行政事務の効率化の3つの施策分野を掲げる中で、DXによる「住みやすく躍動感のある」まちづくりを実現していきます。

### デジタル化関連事業予算 約17億61百万円

#### ① 地域社会のDX

デジタル技術の活用で地域産業の生産性向上につなげるほか、教育、健康福祉、防災等の分野でも幅広く活用して安心して快適な生活を実現します。

- ◆中小企業デジタル化推進事業 96百万円
- ◆AIカメラによる商店街通行量調査 7百万円
- ◆スタートアップ支援事業 100百万円
- ◆スマート農業推進モデル事業 10百万円
- ◆桃太郎のまち岡山創造発信事業 40百万円
- ◆オープンデータの推進 100百万円  
(道路関連、都市公園データの整備・公開など)
- ◆GIGAスクール構想の推進 393百万円
- ◆福祉施設等のデジタル化支援 124百万円
- ◆アプリを活用した健康的な生活習慣推進事業 80百万円 など



#### ② 市民サービスの向上

市民の利便性向上につながる行政手続きのオンライン化を推進するとともに、窓口での手続きも市民が「書かない・待たない」窓口を目指します。

- ◆LINEセグメント配信導入 5百万円
- ◆市営墓地管理の効率化 33百万円
- ◆行政手続きのオンライン化 30百万円
- ◆公金収納のキャッシュレスの推進 100百万円  
(コンビニ・スマホ収納の拡大)
- ◆マイナンバーカードの普及促進 382百万円 など



#### ③ 行政事務の効率化

全庁的なBPR(業務改革)を実施してAI・RPAの導入を推進するほか、情報システムの標準化、働き方改革等を着実に前に進めます。

- ◆業務量調査に基づく業務改革の推進 28百万円
- ◆ICT技術の活用による業務効率化 50百万円
- ◆ごみ処理事業ICT導入検討 20百万円
- ◆自治体システムの標準化 24百万円 など



# 5 主要な施策・事業

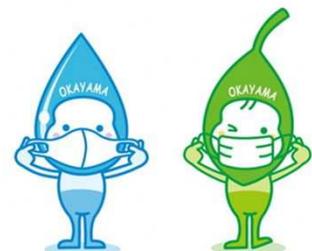
## 新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策

令和5年度における新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策は、国の経済対策に呼応した令和4年度2月補正予算への前倒しなどを含め、感染拡大防止対策を中心に、地域経済や市民生活への支援などに必要な予算を編成しています。

一方、感染症や物価高騰による今後の地域経済などへの影響が予測できない中、必要とされる経済対策や市民生活支援策などについては、国や県の動向を踏まえつつ、コロナ臨時交付金などを活用しながら、迅速かつ積極的に講じてまいります。

＜主な事業＞ (単位:百万円)	令和5年度 当初予算	2月補正 前倒等予定
<b>1. 感染拡大防止と次なる危機への備え</b>	<b>4,071</b>	<b>3,167</b>
ワクチン接種体制の確保 <small>新型コロナウイルスワクチン接種に係る体制確保</small>	2,944	0
新型コロナウイルス感染症対策事業 <small>保健所運営、PCR検査の実施、受診相談センターの運営、自宅療養者への対応 など</small>	0	2,800
感染防止用品等の購入 <small>公共施設や市民窓口等の感染予防対策として、マスクや消毒液等を購入</small>	141	344
新しい生活様式対応 <small>デジタル化・オンライン化、施設整備や設備更新 など</small>	876	23
<b>2. 地域経済等への支援</b>	<b>117</b>	<b>0</b>
中小企業支援事業費補助金（省エネ設備） <small>中小・小規模事業者の省エネ等生産性向上に向けた意欲的な取組を支援</small>	60	0
歴史・文化遺産の魅力発信 <small>市の歴史観光資源を活用し、誘客につながる観光コンテンツの開発や情報発信を実施</small>	25	0
専門家派遣事業 <small>商工会議所等へ中小企業診断士・社会保険労務士等を派遣し相談会を実施</small>	12	0
<b>3. 市民生活・活動への支援</b>	<b>477</b>	<b>0</b>
緊急対応型雇用創出・研修事業 <small>解雇等で就労機会を失った方々を職員として雇用 など</small>	132	0
生活困窮者等支援事業（相談・居住・就職・家計支援等）	126	0
短期集中型就労支援事業（生活困窮者への各種就労支援を含む）	102	0
子どもの学習サポート事業（訪問・オンライン型）	30	0
ひとり親家庭等相談・支援事業	18	0
子どもの居場所等事業継続支援事業	7	0
<b>合 計</b>	<b>4,665</b>	<b>3,167</b>

新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策関係予算は、上記令和5年度当初予算 **約47億円**、令和4年度2月補正へ前倒し予定 **約32億円**、総額 **約79億円**程度となる見込みです。



1 地域経済の活性化による、魅力と活力あふれるまちづくり

R5予算額 ( )書きは一般財源

● 中小企業デジタル化推進事業 96百万円(96百万円)

中小製造事業者等の大きな課題である「人手・人材不足」「労働生産性向上」に対応するため、IoT・AI等先端技術の導入支援等を行い、デジタル化やDX(デジタルトランスフォーメーション)を促進します。

- ・IoT・AI等先端技術導入支援事業
- ・DX推進マッチング事業
- ・クラウドサービス等の導入支援事業【新規】



拡充

● 中小企業活性化事業 1億12百万円(1億12百万円)

デジタル化や省エネ等への設備投資を支援し、中小企業の生産性向上を推進します。また、融資返済計画見直し等の事業課題の相談事業を実施し、中小企業の事業継続を支援します。

- ・中小企業設備投資等支援事業
- ・中小企業事業継続相談支援事業【拡充】



拡充

● スタートアップ支援事業 1億円(50百万円)



岡山市の経済成長の担い手として期待されるスタートアップへの支援メニューを強化し、スタートアップが創出され、成長が促進される環境づくりを、ももたろう・スタートアップカフェ(ももスタ)で取り組みます。

- ・次世代起業家育成事業【新規】
- ・X-Techビジネス創出促進事業【新規】 等

拡充

● 企業立地推進事業 12億92百万円(12億91百万円)

地域経済の活性化や雇用の創出等のため、企業の本社や中四国支店等、IT・デジタルコンテンツ関連の事業所、製造工場、研究所、物流施設等の新規立地・拡充や、市内既存工場の設備投資・拠点強化を促進します。

- ・本社・中四国支店等立地推進事業補助金【拡充】
- ・IT・デジタルコンテンツ産業等推進事業補助金【拡充】 等



拡充

● 雇用対策等事業 44百万円(21百万円)

市内中小企業等の人材確保を支援することで、企業活動の活性化を促進します。

- ・就職氷河期世代の就職を支援
- ・新規学卒者等を対象とした合同企業説明会を開催 等



## ● 歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり



1億55百万円(93百万円)

まちなかの回遊性向上や賑わいづくりに向け、官民連携による公共空間活用の推進、旭川を中心とした賑わいの拠点づくりに取り組めます。

- ・歩いて楽しいまちなかの空間創出
- ・緑のボリュームアップ
- ・旭川かわまちづくり
- ・西川魅力賑わい創出

## ● 下石井公園の魅力向上事業(再掲) 29百万円(3百万円)

歩きたくなるまちなかづくりを推進するため、日常的に市民に親しまれ、多様な方々が憩い、滞在できる居心地の良い空間をつくり、まちの賑わい創出や魅力向上による回遊性の向上を図ります。

- ・下石井公園の芝生化



## ● 岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業



17億8百万円(2億9百万円)

まちなかの魅力向上や賑わい創出を図ることを目的に、回遊性の向上、ひいては中心市街地の活性化に資するよう、公共交通の利便性向上を進めます。岡山駅前広場への路面電車の乗り入れは、利便性向上や中心市街地での回遊性向上につながります。

## ● 岡山芸術創造劇場開館に合わせた商店街活性化事業

拡充



90百万円(28百万円)

岡山芸術創造劇場の令和5年9月開館を商店街誘客への好機と捉え、集客イベント等の取組を支援し劇場との相乗効果を図るとともに、商店街の魅力向上のため、アーケード等施設整備を支援します。

- ・商店街サポートアイデア協働事業 ハレノワ型
- ・商店会が維持管理するアーケード等の改修・設置補助【拡充】
- ・商店会が維持管理する照明等LED化の改修・設置補助【新規】等

## ● 市街地再開発事業の促進 42億73百万円(2億90百万円)

駐車場等の低未利用地が多く分散している中心市街地において、土地の高度利用と都市機能の更新を進めるため、市街地再開発事業によって民間活力を後押しし、高次都市機能や居住機能の充実・強化を図ります。



- ・再開発事業対象地区  
駅前町一丁目2番3番4番地区 ほか5地区

## ● 活力ある農業の振興 2億46百万円(48百万円)

拡充

新規就農者や意欲ある農業者への支援を行うとともに、農産物のブランド化を進め、持続可能で儲かる農業に向けた基盤づくりや競争力の強化を推進します。

- ・きめ細やかな新規就農サポート体制による支援
- ・経営改善に取り組む意欲ある農業者への支援
- ・農産物のブランド化に向けた取組
- ・スマート農業推進モデル事業【拡充】



## ● 有害鳥獣による農作物被害等への対策(イノシシ等) 1億円(61百万円)

有害鳥獣被害軽減のため、地域ぐるみでの効果的な対策を目指した専門家等による支援を実施するとともに、侵入防止柵設置助成、捕獲柵(檻)設置助成、捕獲活動を行う駆除班の活動支援、捕獲に対する助成を行い、総合的な対策を図ります。

- ・野生鳥獣被害実態調査の実施
- ・捕獲活動や被害防止対策への助成



## ● 危険木伐採支援事業 2百万円(2百万円)

新規

市民の自主的な里山環境の維持保全を促し、里山の環境を維持するとともに、市民の生命や財産を保護するため、倒木により民家へ被害を与える恐れがある危険木の伐採を支援します。

## ● 日本遺産活用推進事業 1億98百万円(38百万円)

日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」のストーリーや構成文化財を活用して国内外からの観光誘客を図るとともに、市民にも当日本遺産のストーリーや構成文化財の背景、魅力を知ってもらうことで、地域への愛着、誇りの形成に努めます。

- ・アフターDC期間中に、吉備ロマン無料循環バスの運行
- ・吉備路の構成文化財を周遊する企画の実施
- ・桃太郎のまち岡山創造発信事業
- ・千足古墳公開と連携した古墳の魅力再発見事業 等



## ● 移住定住促進事業 1億5百万円(69百万円)

移住・定住希望者に対し、ニーズに沿ったきめ細やかな情報の提供体制や移住相談・支援、移住後の支援体制の充実を図ります。

県や連携中枢都市圏域の市町等と連携し、本市への移住・定住を促進します。

- ・ターゲットを絞った情報発信プロジェクトの実施
- ・おかやまぐらし相談センターの運営
- ・お試し住宅(民間賃貸物件)利用補助 等



## 2 コンパクトでネットワーク化された快適で多様なまちづくり

R5予算額 ( )書きは一般財源

### ● 地域の未来づくり推進事業 1億83百万円(1百万円)

地域住民をはじめ、NPO法人や企業等の多様な主体による、地域活力の創出や生活サービスの維持を目指し、持続可能な「コミュニティビジネス」の創出など、様々な地域課題の解決に取り組む活動を支援します。

- ・専門家やアドバイザーの派遣による活動計画づくりへの支援や担い手の育成
- ・地域の未来づくり推進事業補助金 等



### ● 地域おこし協力隊事業 45百万円(45百万円)

人口減少・少子高齢化の進行により、地域活動を担う人材不足が懸念されていることから、「地域おこし協力隊」制度を活用し、三大都市圏をはじめとする都市地域から新たな人材を受け入れ、地域の活性化や課題解決の取組を促進します。



### ● バリアフリー推進事業(移動等円滑化促進) 28百万円(23百万円)

拡充

令和3年度に策定した「岡山市バリアフリー基本計画」に位置付けられた地区を対象に、重点的かつ一体的なバリアフリー化の推進を図るための既存建築物のバリアフリー改修を支援します。また、UD(ユニバーサルデザイン)タクシーや低床バス車両の導入を促進します。

- ・既存建築物バリアフリー改修事業補助【新規】
- ・UD(ユニバーサルデザイン)タクシー導入促進補助【拡充】
- ・ノンステップバス導入促進補助

### ● 公共交通高齢者・障害者運賃割引事業 6億76百万円(3億76百万円)

人口減少や高齢化が進行する中、公共交通の必要性は高くなっており、高齢者等の日常生活を支える移動手段の確保が大きな課題となっていることから、自動車を運転できない高齢者や障害者の公共交通利用促進のため運賃割引を行います。



## ● 持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けたあり方検討

新規

10百万円(10百万円)

公共交通の利便性の向上及び経営の安定化に資する取り組みを着実に推進するため、今後の公共交通のあり方について検討します。

- ・持続可能な公共交通ネットワーク構築に関する国内外の先進事例の整理
- ・岡山市への適応可能性の検討
- ・公共交通の持続可能性の評価

## ● 新たな生活交通の確保事業 25百万円(25百万円)

拡充

人口減少や高齢化が進展する中、公共交通不便地域において、高齢者等の日常生活を支える移動手段として、新たな生活交通を確保する取組を支援します。

- ・本格運行(5地区) 上道地域城東台・草ヶ部地区 ほか
- ・試験運行(4地区) 牧石地域牧山地区  
津高地域横井地区、山南地域朝日地区、  
山南地域幸島地区



## ● 交通結節機能強化(庭瀬駅・高島駅・上道駅) 31百万円(12百万円)

乗降客数が多い駅にもかかわらず、現状で駅前広場やエレベーターが未整備である駅について、駅前広場を整備することやエレベーターを設置することで利便性及び安全性を向上させ、交通結節機能の強化を図っていくことで、人や公共交通中心の社会への移行を目指します。

## ● 自転車先進都市の推進 1億66百万円(1億56百万円)

「岡山市自転車活用推進計画」に基づき、誰もが自転車を“安全”で“快適”に“楽しく”使うことができる都市『自転車先進都市おかやま』の実現を目指し、各種自転車施策を推進します。

- ・自転車通行空間整備事業
- ・コミュニティサイクル事業
- ・自転車ルール・マナー関係事業
- ・サイクリングルート事業



## ● 道路ネットワークの充実・強化 37億20百万円(2億8百万円)



中心市街地への流出入交通を適切に分散・誘導し、渋滞解消・交通混雑の緩和に資する外環状線・中環状線の整備や、企業立地・物流等の経済活動、観光コンベンション等の広域交流を促進する環境を整えるため、高速道路等へのアクセス強化を引き続き重点的に取り組みます。

・(都)下中野平井線 等

## ● 緑のボリュームアップ(再掲) 43百万円(24百万円)

歩きたくなるまちなかづくりを推進するため、街路樹や公園樹木の質、ボリュームを向上させる取組を実施します。

- ・中心市街地の街路樹再生に向けた取組
- ・街路樹再生プログラム(第2期)における街路樹更新についての検討



## ● 快適な住環境整備 10億50百万円(1億21百万円)

拡充



「岡山市住生活基本計画」に基づき、人口減少や少子高齢化に伴う居住ニーズの変化を把握しつつ、市営住宅の適切な管理の推進など住宅の確保に特に配慮を要する者の居住の安定の確保に取り組むなどとともに、総合的な空家対策の推進等、既存住宅ストックの活用促進及び良質な住宅ストックの形成を図ります。

- ・空家等適正管理支援事業 等  
(リフォーム助成を拡充、家財等処分助成を新設)

## ● 高島市営住宅再生及び余剰地等の有効活用の検討

新規

9百万円(5百万円)

岡山市営住宅等長寿命化計画改定の検討において建替と位置付けている市営住宅のうち、優先順位が最も高い高島市営住宅の建替の基本構想を策定するとともに、建替によって生じる余剰地等を有効活用し、少子高齢化社会に対応し、地域にとって快適な住環境創出を目指します。

## ● 瀬戸内市新火葬場整備事業 3億58百万円(36百万円)

将来の火葬需要への対応と災害時等のリスク分散を図るため、瀬戸内市との広域的な連携による火葬場の整備を進めます。



### 3 歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり

R5予算額 ( )書きは一般財源

#### ● 「歴史を伝える城、集う城」岡山城魅力アップ事業

1億80百万円(1億12百万円)

令和の大改修を終えた岡山城について、「歴史を伝える城、集う城」のコンセプトを体現する事業を実施し、観光誘客による城一帯の賑わい創出を図るとともに、城郭施設の歴史的環境整備や石垣破損箇所等の保存修理を行い、史跡本来の姿を復元整備していきます。

- ・岡山城一帯でイベントを多数開催し、「集う城」を体現
- ・国内外でのプロモーション事業
- ・史跡岡山城跡保存整備事業



#### ● 文化財と観光の融合による新たな魅力づくり事業

拡充

2億85百万円(50百万円)

国指定史跡について、地下に埋没している遺構を復元、表示し、史跡を訪れた市民や観光客がその文化的価値を享受できる環境を整備します。また、歴史・文化遺産の魅力及びその価値やエピソード等を観光的な視点を踏まえてわかりやすく発信し、観光誘客を図ります。

- ・史跡造山古墳群保存整備事業(再掲)
- ・史跡大廻小廻山城跡整備事業
- ・史跡東大寺瓦窯跡整備事業
- ・史跡岡山城跡保存整備事業(再掲)
- ・歴史・文化遺産の魅力発信【新規】



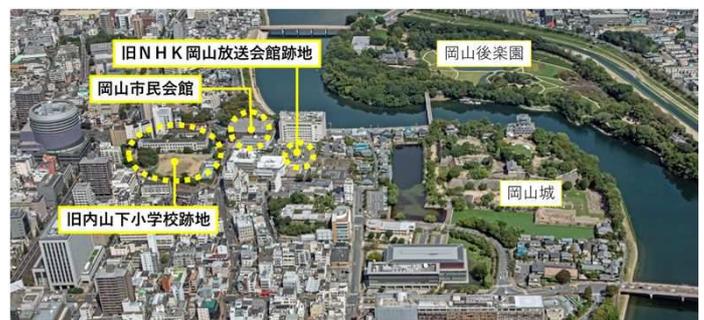
#### ● 岡山城主要部跡地整備推進事業

20百万円(20百万円)

新規

まちなかの魅力と賑わい、回遊性の向上を図るため、岡山城主要部跡地(旧内山下小学校跡地、岡山市民会館、旧NHK岡山放送会館跡地)の整備を推進します。

- ・導入施設の配置計画(ゾーニング、動線等)の検討
- ・便益施設等の規模の検討
- ・官民の役割分担の整理



## ● 岡山芸術創造劇場ハレノワの開館 12億6百万円(11億40百万円)

岡山芸術創造劇場ハレノワの開館を契機に、本市の文化力の向上を図るとともに、中心市街地の活性化、回遊性の向上など、まちの魅力アップや新たな賑わいの創出につなげます。

・劇場開館事業の実施 等



## ● おかやまアーツフェスティバル 86百万円(74百万円)

新規

岡山市文化芸術基本条例制定、岡山芸術創造劇場ハレノワ開館等による、市民の文化芸術への期待感の高まりを逃さず、市内の文化芸術をより発展させるため、既存事業を再構築して新たな文化芸術事業を展開し、「歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり」を推進します。



## ● 文学によるまちづくり推進事業 18百万円(18百万円)

ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟申請を通じて、国内外の都市との交流を盛んにし、先人の作品・歴史風土に目を向けるとともに創造活動の活発化を促し、「歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり」を推進します。



## ● トップチーム支援事業 15百万円(15百万円)

岡山市を拠点として活動するトップチーム(ファジアーノ岡山、岡山シーガルズ、岡山リベッツ、トライフープ岡山)が幅広く市民に浸透し、市民の誇りとなるよう、各種支援を実施します。



## ● おかやまマラソン 80百万円(80百万円)



「おかやまマラソン2023」を、市民・県民総参加のもとで「走る」「みる」「支える」大会として開催します。また、大会の開催を通じ、岡山市及び岡山県の魅力を発信し、観光誘客や産業振興につなげることにより、地域の活性化を図ります。

## ● 国民スポーツ大会冬季大会の開催準備 3百万円(3百万円)

新規

令和7年1月に、岡山市・倉敷市を会場地として開催される第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(シヨートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会の開催準備を進め、大会開催に向けた機運醸成を図ります。

## ● 多目的屋内施設(アリーナ)の基本計画策定 30百万円(30百万円)

プロスポーツチームやアマチュアチームの試合や練習会場となる「新アリーナ」について、具体的な課題や条件を整理し、効果的かつ実現可能なアリーナの姿を描く基本計画を取りまとめます。

4 安心して子育てができ、若者や女性が輝くまちづくり

R5予算額 ( )書きは一般財源

● **子育て環境の施設整備推進事業 33億47百万円(5億20百万円)**

幼稚園と保育園を一体化し、良質な就学前教育・保育を等しく提供できる子育て環境の確保を図ります。

- ・市立認定こども園整備(6園)
- ・市立施設の民営化に伴う施設整備(5園)



● **保育士確保対策 4億32百万円(3億1百万円)**



待機児童の解消及び保育の質の向上のため、喫緊の課題である保育士の確保を推進します。

- ・民間保育士等処遇改善事業
- ・保育士宿舍借り上げ支援事業
- ・奨学金返済支援事業
- ・保育支援者配置助成事業費補助金【拡充】

● **保育園等における利便性向上の推進 62百万円(62百万円)**

新規

保育園・認定こども園・幼稚園において、保護者の利便性の向上及び保育士の負担軽減を図るための取組を行います。

- ・使用済みおもむつの園廃棄
- ・保育園等で行う現金徴収のキャッシュレス化

● **放課後児童健全育成事業 32億43百万円(7億76百万円)**

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業の終了後や長期休暇中等に適切な遊びと生活の場を与え、児童の健全な育成を図ります。

- ・市立の放課後児童クラブ(67クラブ)の運営
- ・地域等が主体で実施する児童クラブへの助成
- ・届出済民間クラブへの助成 等



拡充

## ● 産後ケア事業 14百万円(7百万円)

産後の母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、健やかな育児を行えるよう、医療機関や助産所、居宅において、産後の母子に休養の機会を提供し、心身のケアや育児サポート等を行います。



拡充

## ● 子ども医療費助成事業 24億46百万円(24億46百万円)

子どもの医療費の全部または一部を支給し、子どもの健康の保持及び増進に寄与するとともに児童福祉の向上を図ります。

(子ども医療費助成の拡充)

- ・一部助成を行っている小学生の通院医療費を全額助成(自己負担 1割 → 無料)
  - ・新たに中学生の通院医療費を一部助成(自己負担 3割 → 1割)
  - ・新たに高校生の通院医療費を一部助成(自己負担 3割 → 1割)
  - ・新たに高校生の入院医療費を全額助成(自己負担 3割 → 無料)
- ※高校生とは、在学の有無に関わらず18歳に達した日以後の最初の3月31日までの者

## ● 医療的ケア児等の受入体制の整備 26百万円(10百万円)

保育園・認定こども園・幼稚園において、医療的ケアを必要とする子どもの受入ができる体制を整備します。

- ・市立園において、医療的ケア実施体制を確保
- ・医療的ケア児保育支援事業補助金

拡充

## ● 困難を抱える子どもとその家庭への支援

### 11億40百万円(10億39百万円)

子どもの将来が、貧困などその生まれ育った環境に左右されることのないよう、また、困難が世代を超えて連鎖することのないよう、必要な環境整備を図ります。

- ・子どもの学習サポート事業
- ・子どもの居場所づくり促進事業
- ・岡山市奨学金給付事業
- ・就学援助費支給事業
- ・子どもの生活状況調査【新規】



## ● 児童虐待防止の推進 94百万円(47百万円)

拡充

被虐待児童死亡事例の検証報告を受け、児童虐待予防・早期発見に向けた取組を推進します。

- ・SNS活用相談支援事業
- ・虐待通告等電話相談受付事業【新規】
- ・子育て世帯訪問支援事業【新規】
- ・要保護児童見守り等強化事業【新規】等

## ● ヤングケアラー支援体制強化事業 17百万円(6百万円)

新規

問題が表面化しづらいヤングケアラーへの支援のため、それぞれの家庭の課題に応じた必要な支援につなげられる体制を整備します。

- ・ヤングケアラー・コーディネーターの配置

## ● 交通遺児激励金 1百万円(0百万円)

拡充

交通遺児の健やかな育成と福祉の増進に寄与するよう激励金を支給します。

- ・交通遺児激励金の支給額の拡充

## ● 女性が輝くまちづくり事業 15百万円(6百万円)



女性の力が社会の中で最大限に発揮できる環境づくりを進めるため、性別等にかかわらず市民一人ひとりの個性が社会のあらゆる場面でいかされる男女共同参画社会の実現に向けた取組等に加え、女性の活躍を応援する取組を進めます。

- ・女性活躍推進事業
- ・困難を抱える女性への支援 等

## ● 学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト 7百万円(7百万円)

大学生の人口比率が高い岡山市の強みをいかして、大学生等が、新たな商品やサービス等の開発を目指すスモールビジネスや地域課題の解決を目指すソーシャルビジネスにチャレンジする取組を支援し、地域づくりの次代を担う人材が地域に住み続け、活躍するまちづくりを目指します。

- ・活動経費補助
- ・中間報告会や活動報告会の実施



## 5 つながる教育で未来を拓く人材を育むまちづくり

R5予算額 ( )書きは一般財源

### ● 魅力ある授業づくり推進事業 2億63百万円(2億42百万円)

学力調査や質問紙調査を効果的に活用して、学習指導と生徒指導の両面から児童生徒を理解し、よりよい授業づくりを進めることで、第2期岡山市教育大綱で目指す「5つの力」を育成します。

- ・学びづくり推進プロジェクト
- ・英語教育推進事業



### ● 問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業

拡充

4億70百万円(4億26百万円)

子どもたちが安心して学校生活を送れるように、支援を必要とする子どもやその保護者に対して、相談や援助を行います。

- ・生徒指導関係事業
- ・特別支援教育支援員配置事業
- ・不登校児童生徒支援員配置事業【拡充】
- ・スクールカウンセラー配置事業



### ● 魅力ある教員の確保事業 8百万円(8百万円)

教員採用試験において志願者が減少している中、試験日程の早期化への対応及び現役教員を対象とした採用試験を実施することで、さらなる良い人材の確保を図ります。



新規

### ● 学校業務アシスト事業 1億5百万円(70百万円)

拡充

教員の業務の一部を軽減することで、教員が本来の専門性を活かした業務に専念できるとともに、子どもと向き合う時間を確保し、教育環境の向上を図ります。

### ● 部活動地域移行モデル事業 13百万円(9百万円)

新規



将来にわたって、子どもたちがスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができる機会を確保します。また、学校における働き方改革も推進します。

- ・部活動指導員配置時間数を拡充
- ・部活動地域移行モデル事業の実施

## ● 学校給食費の公会計化 57百万円(57百万円)

教職員が本来の専門性を活かし、子ども一人ひとりと向き合う時間等を確保するため、学校単位で行っている給食会計を公会計化します。

岡山市教育委員会広報専門官 こらぼん♪



## ● 学校特別教室空調設備整備事業 52百万円(52百万円)

授業時数確保のための夏休みの短縮や授業に集中できる学習環境の整備、教職員の労働環境の改善等に対応するため、普通教室の空調設備整備完了に引き続き、岡山市立小中学校の特別教室にも空調設備を整備します。



## ● 新岡山学校給食センター(仮称)整備事業 92百万円(11百万円)

老朽化し耐震基準を満たしていない岡山学校給食センターの移転建替えを行います。

## ● GIGAスクール構想によるICT活用支援事業

拡充

### 3億93百万円(3億65百万円)



GIGAスクール構想で1人1台端末を配備している学校に対して、ICTのさらなる活用を促進するための運用支援や人的支援を行います。

- ・1人1台端末等の活用を促進するためのICT環境の充実
- ・学校のICT活用をサポートする体制の強化

## ● 新教育研究研修センター(仮称)整備事業 37百万円(37百万円)

新規

子どもたちの成長を支える教職員の資質向上に資する教育研究研修センターの整備を図ります。

## ● 夜間中学設立準備検討事業 3百万円(3百万円)

義務教育を受けることができなかった方に対する学ぶ機会の保障に取り組みます。「夜間教室」を実施した経験を踏まえ、学び直しを希望する一定の条件を満たす方のニーズを把握したうえで、令和7年度までの「夜間中学」の設立を検討します。

## ● 公民館整備事業 1億47百万円(12百万円)

「公共施設等総合管理計画個別施設計画(公民館・公民館分館)」に基づき、耐震診断の結果、耐震基準を満たしていない公民館の整備を実施します。

- ・岡山中央中学校区公民館(仮称)建設事業

## 6 理解を深め合い、ともに築く市民主体のまちづくり

R5予算額 ( )書きは一般財源

### ● SDGs未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業 33百万円(33百万円)

持続可能な社会づくりを目指し、市域全体におけるSDGsの理解促進と新たな実践行動に繋げていくため、関連組織等と連携して、SDGsの学びの場や機会を設けていきます。また、ESDの啓発活動や活動団体の支援によりESD活動の拡大と質の向上に取り組み、ESDを推進することでSDGsの達成に貢献します。

- ・SDGs未来都市推進事業
- ・岡山ESDプロジェクト推進事業



### ● 区のまちづくりの推進 14百万円(14百万円)

拡充

身近なまちづくりを推進するために、区民と行政が協働しながら、地域課題の解決に取り組みます。また、それぞれの区の地域資源や特色を活かした魅力発信を行います。

- ・北区 北区の魅力発見・発信事業  
警察と連携した防犯・交通安全の取組強化、公民館等でのワークショップの開催
- ・中区 地域の大学と区役所の包括連携による地域づくり事業  
警察等と連携した交通安全等の取組強化
- ・東区 東区の魅力発信事業、地域住民による地域課題解決力向上事業
- ・南区 南区地域防災力強化事業、地域の絆づくり事業、町内会オンライン申請モデル事業



### ● 岡山市・プロヴディフ市50周年、新竹市20周年記念事業

新規

4百万円(4百万円)



令和4年度に姉妹都市縁組50周年を迎えたプロヴディフ市および令和5年度に友好交流協定締結20周年を迎える新竹市との交流の推進を図ります。

- ・岡山市・プロヴディフ市姉妹都市縁組50周年記念事業
- ・岡山市・新竹市友好交流協定締結20周年記念事業

7 住み慣れた地域で安心して暮らせる健康・福祉のまちづくり

R5予算額 ( )書きは一般財源

● 生涯活躍就労支援事業 34百万円(15百万円)

高齢者等、誰もが地域や社会で役割を持って活躍できる“生涯現役社会”を実現し、市民の健康維持及び自立を推進します。



● アプリを活用した健康的な生活習慣推進事業 80百万円(31百万円)

新規



18歳以上の市民・在勤・在学者を対象に、健康に資する取組にインセンティブを付与することで、健康意識や日々の活動量を高め、若い頃からの健康的な生活習慣の定着を図ります。

また、民間企業等と連携し、自然と健康になれるまちに向けた環境づくりを進めます。

● 若年層に対する自殺予防対策事業 4百万円(2百万円)

拡充

コロナ禍による自殺リスクを抱える若年層への自殺予防対策として、啓発活動により相談窓口の周知を図ることで自殺予防相談につなげるとともに、大学等との連携により学生がお互いのこころの不調や悩みに気づき合える環境づくりを進めます。

● フレイル対策事業 10百万円(1百万円)

拡充

高齢者が要介護状態に陥ることの予防を目的に、薬局など市民の身近な場所でフレイルチェックを実施し、介護予防の取組につなげます。

- ・薬局など市民の身近な場所でフレイルチェックの機会の提供
- ・フレイルチェックを補助するサポーターの養成 等



● がん対策事業 13百万円(10百万円)

拡充

新型コロナウイルス感染症により低下したがん検診受診率の向上を図り、がんの早期発見の推進に向けて取り組みます。また、がん罹患して治療によるアピアランス(外見)の変化が生じて、自分らしく社会活動が継続できるよう支援し、がんとの共生を目指します。

- ・がん検診の個別受診勧奨・再勧奨の実施【拡充】
- ・がん患者アピアランスサポート事業【新規】



● **新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業**

**29億44百万円(0百万円)**

市民の新型コロナウイルスワクチンの接種に必要な体制等を確保します。

● **生活支援サービス体制整備事業 93百万円(18百万円)**



高齢者の在宅生活を支えるために、多様な主体による生活支援等サービスが提供可能な体制づくりを支援します。

● **在宅介護総合特区～AAAシティおかやま～の推進**

拡充

**40百万円(9百万円)**

在宅介護に特化した総合特区を推進し、将来負担の抑制・産業振興・地域包括ケアの実現を目指すとともに、超高齢社会における持続可能な社会経済モデルの構築を進めます。



「総合特区事業ハタラク」の様子

● **在宅医療介護・在宅看取り等普及啓発事業 7百万円(1百万円)**

新規

人生の最終段階の過ごし方を利用者が選択できる環境づくりを医師会等と協働で進めます。在宅医療介護サービスについて、地域事情に応じた効果的な施策を検討したり、利用者が選択する上で必要な情報を提供するイベントを地域ごとに開催します。

● **認知症サポーター活動促進事業(チームオレンジ) 8百万円(2百万円)**

拡充

認知症の人がどう暮らしていきたいかの「声」を聞いた地域づくりを推進します。

・認知症の人が社会とつながる安心感を持って暮らし続けられるような環境を整える体制の立ち上げ支援 等



## ● 地域共生社会の推進(重層的支援体制整備事業)(再掲)

17億33百万円(4億9百万円)

複雑化・複合化した課題を抱えた世帯に対して、市の関係課・相談機関が連動して支援を行う総合相談支援体制づくりに加えて、「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施することで、地域共生社会のさらなる推進を図ります。

- ・包括的相談支援事業
- ・参加支援事業
- ・地域づくりに向けた支援事業
- ・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業
- ・多機関協働事業
- ・支援プランの作成



## ● 障害者就労支援事業 40百万円(36百万円)

障害者の自立と社会参加の重要な柱となる就労に向けて、障害者とその適性や能力に応じた多様な働き方を選択できるように、一般就労と職場定着を支援するとともに、一般就労が困難な障害者が働く障害者就労施設における工賃向上を支援します。



## ● 生活困窮者等自立支援事業(再掲) 4億80百万円(1億79百万円)

生活困窮者自立支援法に基づき、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持できなくなるおそれのある人を対象に自立に向けた支援を行います。

- ・生活困窮者自立相談支援事業
- ・住居確保給付金の支給(市独自で基準を緩和して支給)
- ・子どもの学習支援事業(通所型に加え訪問・リモート型の事業も実施) 等

## ● 野犬対策事業 33百万円(31百万円)

捕獲要望が多い市内の野犬について、ボランティアに対する支援を強化し、さらなる捕獲促進を図ります。また、捕獲数が上がることでひっ迫する収容から譲渡までの体制を強化し、『殺処分ゼロ』を継続するための持続可能な体制を構築します。

- ・野犬等の捕獲促進事業及び収容施設の体制整備の拡充
- ・収容犬の飼養保管から譲渡までの管理費及び事業委託費の拡充
- ・収容から譲渡までの短期化を図るための犬の人馴れ訓練の事業化
- ・人馴れ訓練犬を活用した情操教育の実施(動物のいのちを考える教室)



## 8 地域の力をいかした災害に強く安全・安心なまちづくり

R5予算額( ) 書きは一般財源

### ● 下水道・河川等による浸水対策事業 30億94百万円(1億69百万円)

平成30年7月豪雨による広範囲の浸水被害を受け、平成31年4月に見直した岡山市浸水対策基本計画及び行動計画に基づき、下水道や河川の整備を進めるとともに、既存ストックを活用した対策や、市民、事業者と連携した総合的な浸水対策に取り組めます。

- ・今保・白石ポンプ場建設工事(令和5年度供用予定)
- ・浦安11号幹線(1工区)雨水管築造工事(令和6年度供用予定)
- ・山崎地区の河川排水機場建設工事(令和6年度供用予定)
- ・既存ストックの活用、機能保全強化
- ・雨水流出抑制施設設置、雨水貯留タンク設置、止水板設置の助成 等



今保ポンプ場建設イメージ



浦安11号幹線雨水管 施工状況

### ● 新庁舎整備事業 21億22百万円(0百万円)



「このイメージパースは基本設計時点のものであり、今後変更の可能性があります。」

本庁舎は建設から50年以上が経過し、老朽化が進むとともに、耐震基準も満たしていません。災害対応の中心となる防災拠点として整備するだけでなく、さらなる行政サービスの向上と事務の効率化を図るため、建替えによる整備を進めます。(令和8年度供用開始予定)

- ・新庁舎建設工事
- ・新庁舎レイアウト(家具什器)作成
- ・2期工事(周辺施設整備)のPFI等導入可能性調査 等

### ● 道路施設の長寿命化事業 23億78百万円(2億49百万円)

拡充

道路施設の老朽化が進み、今後一斉に更新時期を迎える状況を鑑み、定期点検を実施し作成した個別施設の長寿命化修繕計画に基づき計画的に修繕・補修を行うことで、費用を低減・平準化するとともに、道路施設の長寿命化を図ります。

- ・幹線舗装補修(延べ20km)
- ・橋梁長寿命化(定期点検:約840橋、補修設計:21橋、橋梁補修:69橋)



## ● 用水路等転落防止対策事業 50百万円(50百万円)

用水路等への転落事故がまだ発生しているため、引き続き危険箇所に対する安全対策を進めます。

【対策前】



【対策後】



## ● 水道施設・管路耐震化等更新事業 85億94百万円(42億83百万円)

市民のライフライン確保という重要な役割を果たすため、水道施設や管路の更新及び災害対策を推進し、安定供給の継続を図ります。

- ・激甚化する災害に備えた水道施設・管路の強靱化
- ・水道施設・管路の計画的更新



## ● 下水道施設の耐震化・再構築(リノベーション)事業

30億7百万円(4億円)

市民生活に重大な影響を及ぼす下水道施設の機能停止等を未然に防止するため、下水道施設の改築更新、耐震化を行います。また、将来の改築事業費の削減等を図るため、施設の統廃合など下水道施設の再構築(リノベーション)を進めます。

- ・岡南ポンプ場、旭西排水センター、平井排水センターの設備更新及び耐震化
- ・緊急輸送道路等下のマンホールの浮上防止対策工事
- ・横井、御野、操明、東畦小学校に災害時用マンホールトイレを設置
- ・農業集落排水処理施設を公共下水道等近隣の処理区へ統廃合 等



旭西管理棟建替イメージ



岡南ポンプ場建替イメージ

拡充

## ● 地域防災力強化事業 4億81百万円(1億19百万円)

自主防災組織を中心とした地域防災活動への支援のほか、災害の激甚化及び感染症対策を踏まえた備蓄物資保管場所の確保、ハザードマップの全戸配布により、地域の防災力強化を図ります。

- ・自主防災組織等育成事業
- ・備蓄倉庫等整備事業
- ・各種ハザードマップの全戸配布



## ● 消防署所適正配置事業 80百万円(5百万円)

増加する救急需要と多様化する各種災害に的確に対応するため、消防力のバランスに配慮した適正な場所に消防署所を配置及び維持管理し、いついかなる時も、求める人すべてに等しく、より安心で質の高い消防サービスを提供します。

- ・消防局総合計画(消防署所適正配置)及び消防局個別施設計画に基づき、南消防署妹尾出張所を南区妹尾地内に建替整備

## ● 水難救助訓練施設整備事業 4億5百万円(42百万円)

消防職団員の災害対応力の向上、安定した水難救助訓練環境の確保及び市民の防災意識向上のため、模擬体験可能な風水害体験施設を備えた水難救助訓練施設を整備します。



京都市消防局 提供

## ● 防犯カメラ設置支援事業 18百万円(18百万円)

拡充

町内会等の住民団体への防犯カメラの購入及び設置工事費等に要する経費に対し補助します。

- ・従来の新設に対する補助に加え、取替に対する補助を令和5年度から追加



## 9 豊かな自然と調和した市民の手による持続可能なまちづくり

R5予算額 ( )書きは一般財源

### ● 地球温暖化対策事業 16億47百万円(9億66百万円)

拡充

脱炭素社会の実現に向けて、市民や事業者等と連携し、再生可能エネルギーの導入促進や省エネルギーの推進、環境にやさしいライフスタイルや事業活動への転換等に取り組み、温室効果ガスの排出削減を図ります。

- ・プラスチック資源の分別回収・リサイクル【新規】
- ・食品ロス削減推進事業
- ・学校給食の食品リサイクル事業【新規】
- ・ZEH普及啓発事業【新規】
- ・スマートエネルギー導入促進事業補助金 等

### ● 道路照明灯LED化事業 87百万円(87百万円)

大半が更新時期を迎えている道路照明灯について、民間事業者の資金、技術力を活用し、従来型の照明を早期にLED化することにより、ランニングコスト、電気料金、温室効果ガス排出量の削減を図ります。

※ ESCO事業・・・道路照明灯をLED化することで得られる光熱水費等の削減分をもってLED灯への交換や維持管理に係る経費を賄う事業形態



既設 道路照明灯



LED道路照明灯

### ● 海ごみ地域対策推進事業 10百万円(3百万円)

拡充

瀬戸内海へ流入する海ごみの約7割が陸から流入していることを広く市民に周知し、街中でのポイ捨てや意図しない環境への流出を未然に防ぐとともに、海洋に流出しないよう関係団体等と連携して対策を推進します。

- ・海洋プラスチックごみ対策ワークショップの開催
- ・啓発イベントの開催
- ・先進技術を用いた河川等のホットスポット調査
- ・市民ボランティア支援 等



## ● プラスチック資源分別回収・リサイクル事業(再掲)

1億85百万円(1億85百万円)

地球温暖化に伴う気候変動の影響により、自然災害が増加してきていることから、脱炭素社会の実現に向けて、令和6年3月から、現在、焼却処理しているプラスチック資源の分別回収・リサイクルを実施し、温室効果ガスの排出削減を図ります。

- ・プラスチック資源の分別・排出ルール等の周知啓発
- ・プラスチック資源の分別回収の実施
- ・プラスチック資源の中間処理
- ・プラスチック資源のリサイクル

### プラスチック資源の分別回収・リサイクルについて

目指す方向

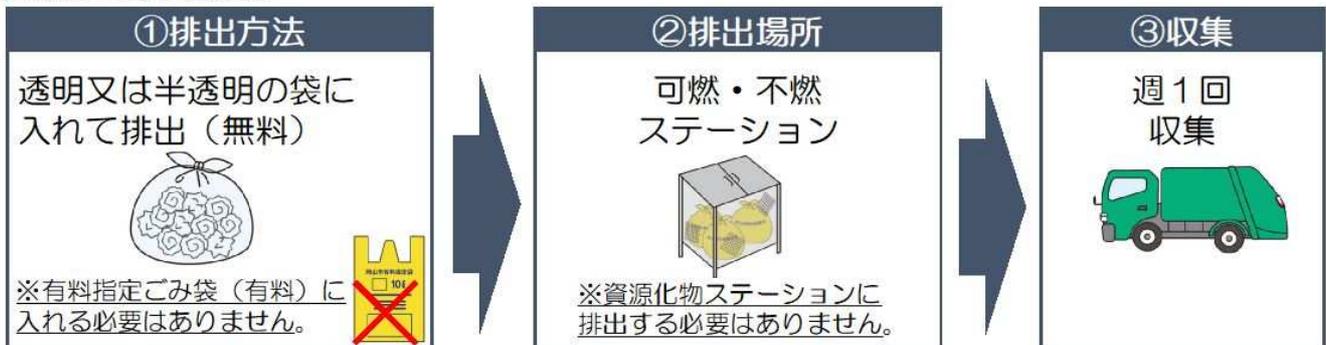
「可燃ごみ」として、  
焼却している



令和6年3月  
から  
「資源化物」として、  
リサイクル



#### 【分別回収の流れ】



プラスチック資源の回収推計量

年間 約8,000t

CO<sup>2</sup>削減効果

年間 約17,500t 削減

## ● ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業

30億88百万円(9億28百万円)

老朽化した岡南環境センターを更新し、ダイオキシン類削減対策やサーマルリサイクルの促進等を図るため、2市1町の可燃ごみを処理する施設を岡南環境センター敷地に整備し、20年間運営することで、安全・安心で安定的なごみ処理を実現します。

- ・玉野市、久米南町と連携し、岡山市が主体となって可燃ごみ広域処理施設を建設
- ・広域処理施設建設中における岡山市の可燃ごみの一部を市外処理



広域処理施設イメージ

## 10 圏域をリードし、都市の持続的発展を支える都市経営

R5予算額 ( )書きは一般財源

### ● 外部専門人材活用事業 9百万円(9百万円)

企業等の最前線で活躍する高い専門性を持った人材を登用し、既存の行政の考え方や枠組みに捉われない柔軟な発想やアイデアによって、多様化・複雑化する行政課題の解決を図ります。



DX分野での打ち合わせの様子

### ● 業務改革推進事業 28百万円(28百万円)

岡山市第六次総合計画後期中期計画に掲げるBPR(ビジネス・プロセス・リエンジニアリング)を本格化させ、全庁業務量調査で抽出された課題のある業務のプロセスを1から見直すことにより、職員負担の軽減、人的ミスの削減、住民サービスの維持・向上等を目指します。

- ・定型的な作業が多い等、課題のある業務を可視化
- ・デジタル技術等による課題解決のモデルを検討



課題解決検討の様子

### ● 区役所窓口のスマート化事業 8百万円(4百万円)

混雑期の解消を図るとともに、将来的に目指すスマートな窓口への実践例となるよう、ICTの活用により、窓口業務の改善を図ります。

- ・手続きナビ・証明書オンライン申請サービスによる  
利便性向上・窓口混雑緩和
- ・ICTの利活用



### ● 情報発信力強化事業 32百万円(32百万円)

拡充

市が進めるまちづくりの目標や課題を市民に理解してもらえるよう、市の施策をわかりやすく発信していきます。

- ・情報発信プロジェクト「わかるかわる岡山市」を実施
- ・市公式LINEにセグメント配信機能を導入【新規】
- ・広報紙特集記事の回数を年4回から年6回に拡大



## ● 岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

170億62百万円(70億28百万円)

人口減少・少子高齢化という課題に対応し、自立した活力ある地域社会を創生するため、「岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる基本目標の下、具体的施策の着実な推進を図ります。

### 4つの基本目標及び具体的施策

<p>■<u>岡山市の強みを活かし、安定した雇用と活力を創出する</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな雇用と成長を促す戦略的な産業振興</li> <li>・歴史・文化資源等を活かした観光誘客の促進</li> <li>・活力ある農業の振興</li> <li>・地域の活力を担う人材の育成・確保</li> </ul>	27億36百万円(24億10百万円)
<p>■<u>岡山市への新しいひとの流れをつくる</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住・定住の促進</li> <li>・新たな全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」の推進</li> <li>・地元大学等との連携</li> <li>・地方とのつながりの構築</li> </ul>	1億12百万円(76百万円)
<p>■<u>若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所・放課後児童クラブへの入所待機児童の解消</li> <li>・結婚・出産・子育て支援</li> <li>・ワーク・ライフ・バランスと女性の活躍推進</li> </ul>	83億21百万円(17億80百万円)
<p>■<u>安全・安心に暮らせるまちをつくり、地域と地域を連携する</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンパクトでネットワーク化された活力あふれるまちづくり</li> <li>・地域連携の推進</li> <li>・健康寿命の延伸と豊富な医療・介護資源を生かした地域づくり</li> <li>・安心に暮らせる地域づくり</li> <li>・地域の課題解決のための持続可能な取組</li> </ul>	58億93百万円(27億62百万円)

## ● 岡山連携中枢都市圏ビジョンに基づく連携取組の推進

89億11百万円(21億29百万円)

人口減少・少子高齢社会にあっても地域を活性化し、経済を持続可能なものとし、圏域住民が安心して快適な暮らしを営んでいけるよう、「岡山連携中枢都市圏ビジョン」に掲げる連携取組の着実な推進を図ります。

### 令和5年度の連携事業(例)

- スタートアップ企業支援
  - ・圏域でのスタートアップ企業を支援するため、岡山市のスタートアップ支援拠点を運営
- 岡山型ムスリムツーリズムの推進
  - ・新規入国制限の見直しの機を捉え、FAMツアー等効果的な観光プロモーションを実施、ムスリムを対象とした誘客を促進
- JRの利用促進と駅機能強化
  - ・圏域内外との人やモノの円滑な交流促進に向けた結節機能強化を図るため、岡山駅前広場を整備
- 夜間中学設置の検討・準備・運営
  - ・圏域住民等に対し就学の機会を確保するための夜間中学設置に係る校舎改修設計、教育課程等の検討
  - ・夜間中学に関するシンポジウム、授業体験会の開催
- 岡山芸術創造劇場を活用した文化連携
  - ・圏域における文化芸術関係事業の拠点となる岡山芸術創造劇場の開館



お知らせ

ふるさと納税（岡山市まちづくり人づくり応援寄附金）

- 岡山市では市へご寄附いただいた方に、市の特産品等をお届けしています。
- 寄附金は「地域経済」「女性・子育て」「防災・安全・安心」などに活用しています。

人気の返礼品



白桃

岡山を代表する白桃をお届けします。白桃ならではのなめらかな口当たり、甘さが特徴です。



マスカット

甘くさわやかな香りがひろがり、その高貴な味わいは果物王国岡山を象徴する特産品です。



岡山みにたると

岡山ジャージー牛乳で作るクリームとさくさく生地が相性抜群の岡山スイーツです。



これらは返礼品の一例です。  
皆様方からのご寄附をお待ちしています！

岡山市へのご寄附はこちら <https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000004111.html>

※岡山市内にお住まいの方への返礼品贈呈は行っておりません。ご注意ください。 お問い合わせ先: 税制課 086-803-1166

お知らせ

企業版ふるさと納税 ～岡山市の地方創生にご協力をお願いします～

【企業版ふるさと納税とは？】

- ・本社が岡山市外にある企業が、対象となる事業に寄附を行うと、税額が控除される制度です。
- ・1事業10万円から寄附が可能で、寄附金額の最大約9割が法人関係税から軽減されます。



ご寄附いただいた企業の皆様は、SDGs等に積極的に取り組む企業として様々な場面でご紹介させていただきます。

(一例)

イベントポスターやチラシ



協賛: 株式会社〇〇

区役所・岡山駅地下等デジタルサイネージ掲示



協賛: 株式会社〇〇

感謝状贈呈式



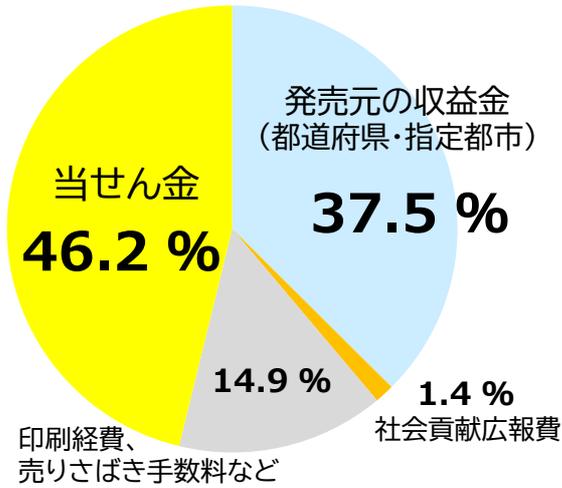
岡山市HP <https://www.city.okayama.jp/shisei/0000016573.html>

お問い合わせ先: 政策企画課 086-803-1043

お知らせ

宝くじは身近なまちづくりに役立てられています

ご存じですか？ 宝くじ一枚の中身



「2022宝くじのしおり」より

宝くじは、  
岡山県内で  
買ってね！



クーちゃん

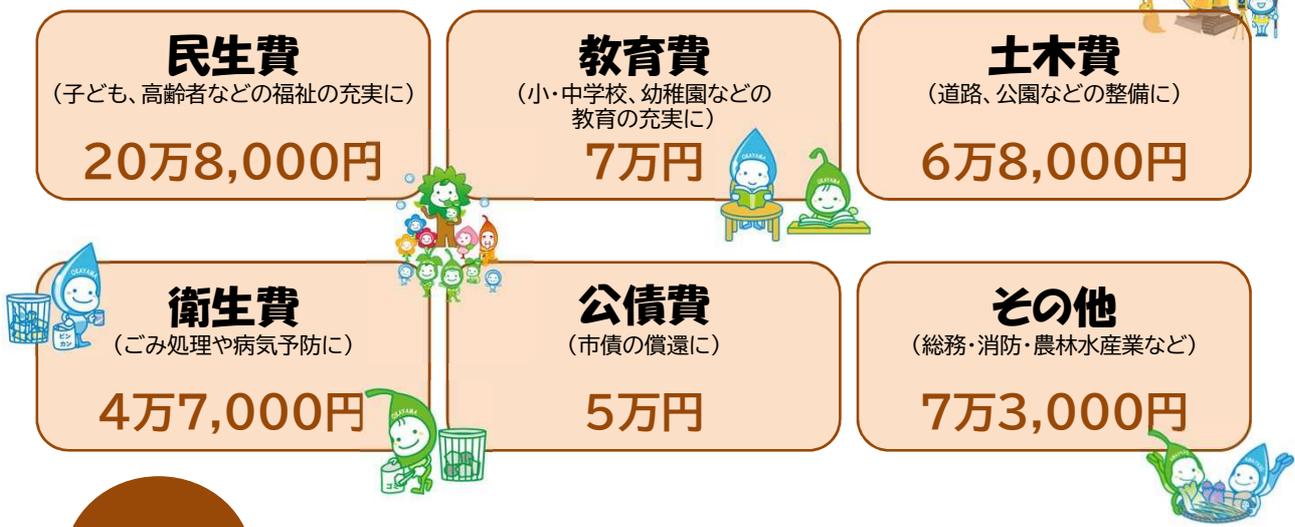
岡山県内で販売された宝くじの収益金は、岡山県及び岡山市の収入になります。収益金は、道路整備などの公共事業のほか、災害対策や子育て支援など、市民のみなさまのくらしに役立てられています。



お知らせ

市民一人当たりの予算額は・・・

一般会計予算(案)を市民 約70万2,000人で割ると



市民一人  
当たり

合計 51万6,000円

市民一人当たりの市税  
19万1,000円

## 6 予算編成過程の見える化

### (1) 当初予算要求額に対する当初予算額(案)一覧

令和5年1月16日に公表した当初予算要求額に対する当初予算額(案)は以下のとおりです。

#### I 会計別予算額

(単位:百万円)

区 分	令和5年度 当初要求額 (A)	令和5年度 当初予算額(案) (B)	令和4年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)-(C)	(参 考) (B)-(A)
一 般 会 計	368,608	362,280	352,947	9,333	△ 6,328
特 別 会 計	199,210	199,197	195,946	3,251	△ 13
事 業 会 計	77,534	76,872	77,394	△ 522	△ 662
合 計	645,352	638,349	626,287	12,062	△ 7,003

#### II 一般会計(款別)予算額

(単位:百万円)

区 分	令和5年度 当初要求額 (A)	令和5年度 当初予算額(案) (B)	令和4年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)-(C)	(参 考) (B)-(A)
議 会 費	1,160	1,159	1,140	19	△ 1
総 務 費	30,110	30,014	40,120	△ 10,106	△ 96
民 生 費	146,461	146,134	140,789	5,345	△ 327
衛 生 費	35,621	32,687	26,729	5,958	△ 2,934
労 働 費	271	270	309	△ 39	△ 1
農林水産業費	7,127	7,097	7,153	△ 56	△ 30
商 工 費	3,687	3,703	3,327	376	16
土 木 費	48,466	47,448	42,957	4,491	△ 1,018
消 防 費	9,502	9,468	8,642	826	△ 34
教 育 費	51,031	49,128	47,491	1,637	△ 1,903
災 害 復 旧 費	0	0	0	0	0
公 債 費	34,972	34,972	34,090	882	0
予 備 費	200	200	200	0	0
合 計	368,608	362,280	352,947	9,333	△ 6,328

### Ⅲ 特別会計・事業会計予算額

#### ア 特別会計予算額

(単位:百万円)

区 分	令和5年度 当初要求額 (A)	令和5年度 当初予算額(案) (B)	令和4年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)-(C)	(参 考) (B)-(A)
国民健康保険費	67,814	67,814	67,280	534	0
用品調達費	47	47	45	2	0
災害遺児教育年金事業費	15	15	15	0	0
公共用地取得事業費	144	144	150	△ 6	0
財産区費	27	27	18	9	0
学童校外事故共済事業費	13	13	14	△ 1	0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	227	227	170	57	0
介護保険費	71,753	71,740	69,159	2,581	△ 13
後期高齢者医療費	11,267	11,267	11,454	△ 187	0
公債費	46,130	46,130	45,189	941	0
岡山市立総合医療センター病院事業債	1,773	1,773	2,452	△ 679	0
合 計	199,210	199,197	195,946	3,251	△ 13

○主な増減(対前年当初予算比)

介護保険費 介護保険給付費の増 +2,625

国民健康保険費 国民健康事業費納付金の増 +725

#### イ 事業会計予算額

(単位:百万円)

区 分	令和5年度 当初要求額 (A)	令和5年度 当初予算額(案) (B)	令和4年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)-(C)	(参 考) (B)-(A)
病院事業会計	127	127	170	△ 43	0
水道事業会計	26,788	26,463	25,900	563	△ 325
工業用水道事業会計	341	326	266	60	△ 15
市場事業会計	1,231	1,231	1,177	54	0
下水道事業会計	49,047	48,725	49,881	△ 1,156	△ 322
合 計	77,534	76,872	77,394	△ 522	△ 662

○主な増減(対前年当初予算比)

水道事業会計 水道事業の運営に係る経費の増 +742

下水道事業会計 下水道施設の耐震化・再構築(リノベーション)事業の減 △836

※事務事業別の要求・査定状況は、別紙2のとおり

## (2) 市長査定項目一覧

予算要求段階以降、直面する課題への対応をふまえ、市長の最終的な判断により予算化したものは以下のとおりです。

(単位:千円)

事業名	内容等	当初 要求額	市長 査定額	最終 予算額
多目的屋内施設(アリーナ)の基本計画策定	プロスポーツチームやアマチュアチームの試合や練習会場となる「新アリーナ」について、具体的な課題や条件を整理し、効果的かつ実現可能なアリーナの姿を描く基本計画を取りまとめます。	5,000	25,000	30,000
子ども医療費助成事業	子どもに係る医療費助成制度を拡充し、子どもの健康の保持及び増進に寄与するとともに児童福祉の向上を図ります。	2,303,943	144,000	2,446,000
保育士確保対策	令和4年度までの時限事業であった待機児童対策の事業内容を見直した上、令和5年度も事業を継続します。	-	432,000	432,000
がん対策事業	がん患者が自分らしく社会活動を行えるようピアアランス支援(ウィッグ購入費用の補助)を実施します。	5,400	7,200	12,600
岡山芸術創造劇場開館に合わせた商店街活性化事業	新劇場の開館に合わせて、商店街の魅力向上のためアーケード等の基盤整備補助を拡充します。	31,000	59,000	90,000
企業立地推進事業	オフィスビル等の空室を利用した企業誘致を図るため、賃料補助を追加します。 (制度の拡充 令和5年度当初予算なし)	-	-	-
用水路等転落防止対策事業	用水路等への転落事故がまだ発生しているため、引き続き危険箇所に対する安全対策を進めます。	5,000	45,000	50,000
持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けたあり方の検討	公共交通の利便性の向上及び経営の安定化に資する取組を着実に推進するため、今後の公共交通のあり方について検討します。	-	10,000	10,000
UD(ユニバーサルデザイン)タクシー導入促進補助	誰もが安心・安全で快適に利用できる交通環境の整備を推進するため、UD(ユニバーサルデザイン)タクシーの導入補助を拡充し、導入促進を図ります。	3,000	12,000	15,000
不登校児童生徒支援員配置事業 (ICTを活用した学習・相談支援)	学習サポート(授業配信等)やICTを活用した学習・相談支援の充実を図るために不登校児童生徒支援員を新たに配置します。	-	5,000	5,000
合 計		2,353,343	739,200	3,090,600

### (3) 国の補正予算等に伴う前倒し実施予定事業一覧

国の補正予算等への対応に伴い、以下の事業については、令和5年度予算から、令和4年度2月補正予算への前倒し実施を予定しています。

	事業名	内容等
国 補 正 関 係	児童福祉施設等の感染拡大防止事業	保育園等の感染症対策に要する経費
	児童福祉施設等のICT化推進事業	保育園等への登園管理システムの導入等のICT化の推進に要する経費
	新型コロナウイルス感染症対策事業	PCR検査、受診相談センターの運営、保健所への専門職派遣等に要する経費
	国補道路新設改良事業	橋梁及び横断歩道橋の長寿命化に要する経費
	交付金道路新設改良事業	(主) 岡山児島線(バイパス)の整備に要する経費
	公共街路事業	(都) 下中野平井線の整備に要する経費
	公園施設長寿命化事業	遊具更新などの公園の長寿命化に要する経費
	学校施設長寿命化改修事業	学校施設の長寿命化等に要する経費
	学校の感染拡大防止	学校の感染症対策に要する経費
	【下水道事業会計】 下水道施設耐震・耐水事業	下水道施設における耐震・耐水化に要する経費
	【下水道事業会計】 災害用マンホールトイレ整備事業	災害用マンホールトイレの整備に要する経費
	【下水道事業会計】 岡東ポンプ場長寿命化事業	岡東ポンプ場の長寿命化に要する経費
	【下水道事業会計】 流域下水道整備事業	児島湖流域下水道の整備に要する経費のうち、岡山市の負担分
	【下水道事業会計】 下水管改良事業	下水管の改良に要する経費

＜前倒し実施予定事業費＞ 62億円（うち一般会計60億円）

# 7 「社会保障と税の一体改革」の充実

平成26年度からの消費税率の引上げに伴う増収分は、国・地方とも全て社会保障の充実と安定化に使われます。

区 分	H26.3.31以前	H26.4.1以降	引上げ率	R元.10.1以降	引上げ率
消 費 税	0.04	0.063	0.023	0.078	0.038
地方消費税	0.01	0.017	0.007	0.022	0.012
合 計	0.05	0.08	0.03	0.1	0.05

[引上げ率はいずれもH26.3.31以前との比較]

国・地方増収見込額 約14.1兆円

(注) 軽減税率制度による減収分は考慮していない。

## ●岡山市における増収額及びその使途

### ○ 増 収 額

区 分	予算額	うち消費税率引上げによる増収分
地方消費税交付金	185億57百万円	100億9百万円

※なお、消費税率10%への引上げに伴う交付金の増収は、R2年度以降に歳入されています。

### ○ 使 途

(単位:百万円)

区 分	事 業 費	財 源	
		特定財源	一般財源
社会福祉費	23,042	15,622	7,420
老人福祉費	710	139	571
児童福祉費	47,044	28,766	18,278
生活保護費	22,220	16,790	5,430
社会保険費	27,240	4,994	22,246
保健衛生費	3,034	966	2,068
合 計	123,290	67,277	56,013

消費税率引上げによる増収分については、社会保障施策に要する経費に充当しています。

(注) 地方消費税交付金を充当する主なものは、以下のとおりです。

#### 社会保障の充実経費

- ★ 子ども・子育て支援新制度への対応等
- ★ 低所得者保険料軽減措置の拡充等
- ★ 医療・介護サービスの提供体制の拡充
- ★ 難病・小児慢性特定疾病への対応
- ★ 社会的養護の充実

# 一般会計歳入・歳出

## ■ 歳入

(単位:千円)

	5年度当初 A	4年度当初 B	差 引 増 減		構 成 比 (%)	
			増減額 A-B	増減率(%) (A-B)/B	5年度 当 初	4年度 当 初
市税	134,384,183	131,679,676	2,704,507	2.1	37.1	37.3
地方譲与税	2,599,000	2,661,000	△ 62,000	△ 2.3	0.7	0.8
利子割交付金	45,000	90,000	△ 45,000	△ 50.0	0.0	0.0
配当割交付金	858,000	575,000	283,000	49.2	0.2	0.2
株式等譲渡所得割交付金	588,000	815,000	△ 227,000	△ 27.9	0.2	0.2
分離課税所得割交付金	164,000	144,000	20,000	13.9	0.0	0.0
法人事業税交付金	1,722,000	1,697,000	25,000	1.5	0.5	0.5
地方消費税交付金	18,557,000	16,304,000	2,253,000	13.8	5.1	4.6
ゴルフ場利用税交付金	110,000	108,000	2,000	1.9	0.0	0.0
環境性能割交付金	302,000	353,000	△ 51,000	△ 14.4	0.1	0.1
軽油引取税交付金	5,833,000	5,864,000	△ 31,000	△ 0.5	1.6	1.7
国有提供施設交付金	61,000	60,000	1,000	1.7	0.0	0.0
地方特例交付金	1,103,000	948,000	155,000	16.4	0.3	0.3
地方交付税	43,700,000	38,800,000	4,900,000	12.6	12.1	11.0
交通安全対策特別交付金	211,000	242,000	△ 31,000	△ 12.8	0.1	0.1
分担金及び負担金	1,682,247	1,566,591	115,656	7.4	0.5	0.5
使用料及び手数料	6,563,224	6,369,864	193,360	3.0	1.8	1.8
国庫支出金	74,347,837	68,171,733	6,176,104	9.1	20.5	19.3
県支出金	19,474,012	19,095,738	378,274	2.0	5.4	5.4
財産収入	539,085	650,090	△ 111,005	△ 17.1	0.1	0.2
寄附金	686,630	447,630	239,000	53.4	0.2	0.1
繰入金	10,223,931	8,869,048	1,354,883	15.3	2.8	2.5
諸収入	3,801,300	3,890,080	△ 88,780	△ 2.3	1.1	1.1
市債	34,724,700	43,546,000	△ 8,821,300	△ 20.3	9.6	12.3
合 計	362,280,149	352,947,450	9,332,699	2.6	100.0	100.0

## ■ 歳出

(単位:千円)

	5年度当初 A	4年度当初 B	差 引 増 減		構 成 比 (%)	
			増減額 A-B	増減率(%) (A-B)/B	5年度 当 初	4年度 当 初
議会費	1,158,942	1,140,428	18,514	1.6	0.3	0.3
総務費	30,013,780	40,120,140	△ 10,106,360	△ 25.2	8.3	11.4
民生費	146,134,864	140,789,159	5,345,705	3.8	40.3	39.9
衛生費	32,687,229	26,729,017	5,958,212	22.3	9.0	7.6
労働費	269,637	308,619	△ 38,982	△ 12.6	0.1	0.1
農林水産業費	7,096,868	7,153,164	△ 56,296	△ 0.8	2.0	2.0
商工費	3,702,785	3,327,111	375,674	11.3	1.0	0.9
土木費	47,448,330	42,956,768	4,491,562	10.5	13.1	12.2
消防費	9,468,031	8,641,666	826,365	9.6	2.6	2.4
教育費	49,128,079	47,491,144	1,636,935	3.4	13.6	13.5
災害復旧費	0	0	0	-	0.0	0.0
公債費	34,971,604	34,090,234	881,370	2.6	9.6	9.6
予備費	200,000	200,000	0	0.0	0.1	0.1
合 計	362,280,149	352,947,450	9,332,699	2.6	100.0	100.0

## 特別会計

(単位:千円)

会 計 別	5年度当初 A	4年度当初 B	差 引 増 減	
			増減額 A-B	増減率(%) (A-B)/B
国民健康保険費	67,814,022	67,279,820	534,202	0.8
用品調達費	47,086	45,391	1,695	3.7
災害遺児教育年金事業費	14,474	14,792	△ 318	△ 2.1
公共用地取得事業費	143,536	150,262	△ 6,726	△ 4.5
財産区費	27,295	17,750	9,545	53.8
学童校外事故共済事業費	13,297	13,913	△ 616	△ 4.4
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	227,014	170,071	56,943	33.5
介護保険費	71,740,343	69,159,670	2,580,673	3.7
後期高齢者医療費	11,266,429	11,453,477	△ 187,048	△ 1.6
公債費	46,130,039	45,188,598	941,441	2.1
岡山市立総合医療センター病院事業債	1,773,405	2,452,425	△ 679,020	△ 27.7
合 計	199,196,940	195,946,169	3,250,771	1.7

## 事業会計

(単位:千円)

会 計 別	5年度当初 A	4年度当初 B	差 引 増 減	
			増減額 A-B	増減率(%) (A-B)/B
病院事業会計	127,129	169,791	△ 42,662	△ 25.1
水道事業会計	26,463,000	25,900,000	563,000	2.2
工業用水道事業会計	326,000	266,000	60,000	22.6
市場事業会計	1,231,440	1,177,228	54,212	4.6
下水道事業会計	48,724,074	49,880,670	△ 1,156,596	△ 2.3
合 計	76,871,643	77,393,689	△ 522,046	△ 0.7



## 予算性質別経費

### ■ 一般会計

(単位:百万円)

区 分		5年度当初		4年度当初		増減額 A - B	伸び率(%) (A-B)/B
		予算額 A	構成比(%)	予算額 B	構成比(%)		
義務的経費	人件費	81,367	22.5	80,232	22.7	1,135	1.4
	扶助費	95,263	26.3	94,168	26.7	1,095	1.2
	公債費	34,856	9.6	33,941	9.6	915	2.7
	計	211,486	58.4	208,341	59.0	3,145	1.5
投資的経費	普通建設事業費	47,646	13.1	49,597	14.1	△ 1,951	△ 3.9
	補助事業費	20,313	5.6	15,259	4.3	5,054	33.1
	単独事業費	25,633	7.0	32,738	9.3	△ 7,105	△ 21.7
	国直轄事業負担金	1,700	0.5	1,600	0.5	100	6.3
	災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	0	-
計	47,646	13.1	49,597	14.1	△ 1,951	△ 3.9	
その他の経費	物件費	44,946	12.4	39,046	11.1	5,900	15.1
	維持補修費	6,019	1.7	5,962	1.7	57	1.0
	補助費等	20,890	5.8	19,357	5.5	1,533	7.9
	繰出金	27,246	7.5	26,638	7.5	608	2.3
	投資及び出資金	3,537	1.0	3,377	0.9	160	4.7
	その他	510	0.1	629	0.2	△ 119	△ 18.9
計	103,148	28.5	95,009	26.9	8,139	8.6	
合 計		362,280	100.0	352,947	100.0	9,333	2.6

### ■ 普通会計

(単位:百万円)

区 分		5年度当初		4年度当初		増減額 A - B	伸び率(%) (A-B)/B
		予算額 A	構成比(%)	予算額 B	構成比(%)		
義務的経費	人件費	81,372	22.3	80,237	22.6	1,135	1.4
	扶助費	95,269	26.2	94,174	26.4	1,095	1.2
	公債費	35,817	9.8	34,721	9.8	1,096	3.2
	計	212,458	58.3	209,132	58.8	3,326	1.6
投資的経費	普通建設事業費	47,746	13.1	49,698	14.0	△ 1,952	△ 3.9
	補助事業費	20,313	5.6	15,259	4.3	5,054	33.1
	単独事業費	25,733	7.0	32,839	9.2	△ 7,106	△ 21.6
	国直轄事業負担金	1,700	0.5	1,600	0.5	100	6.3
	災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	0	-
計	47,746	13.1	49,698	14.0	△ 1,952	△ 3.9	
その他の経費	物件費	44,949	12.3	39,054	11.0	5,895	15.1
	維持補修費	6,019	1.7	5,962	1.7	57	1.0
	補助費等	20,903	5.7	19,369	5.5	1,534	7.9
	繰出金	27,283	7.5	26,677	7.5	606	2.3
	投資及び出資金	3,537	1.0	3,377	0.9	160	4.7
	その他	1,439	0.4	2,252	0.6	△ 813	△ 36.1
計	104,130	28.6	96,691	27.2	7,439	7.7	
合 計		364,334	100.0	355,521	100.0	8,813	2.5

## 基金及び地方債現在高の状況

### ■ 基金の状況

(単位:百万円)

区 分	3年度末 残 高	4 年 度 中 見 込		4年度末 残高見込	5 年 度 中 見 込		5 年 度 当 初 後 残高見込	(参考) 4年度 当 初 後 残 高
		積立金	取崩額		積立金	当 初 取崩額		
財政調整基金	20,736	7,170	5,000	22,906	48	7,000	15,954	15,867
市債調整基金	1,477	66	—	1,543	70	—	1,613	1,576
公共施設等整備基金	16,752	59	3,000	13,811	34	2,000	11,845	11,866
3基金合計	38,965	7,295	8,000	38,260	152	9,000	29,412	29,309

(注1) 令和4年度の財政調整基金の積立金には、令和3年度決算剰余金の積み立て7,100百万円を含む。

(注2) 市債調整基金は、満期一括償還地方債の元金償還に係る積立額及び取崩額を除いたもの。

### ■ 地方債残高の状況

(単位:百万円)

区 分	3年度末 残 高	4 年 度 中 見 込		4年度末 残高見込	5 年 度 中 見 込		5 年 度 当 初 後 残高見込	(参考) 4年度 当 初 後 残 高
		元 金 償 還 金	借 入 額		元 金 償 還 金	当 初 借 入 額		
一般会計	(150,331)	(18,018)	(35,346)	(167,659)	(18,759)	(26,425)	(175,325)	(167,387)
	328,066	31,843	49,157	345,380	32,655	34,725	347,450	365,827
特別会計	13,394	909	1,390	13,875	960	700	13,615	14,055
小 計	341,460	32,752	50,547	359,255	33,615	35,425	361,065	379,882
事業会計	224,833	18,864	23,000	228,969	18,499	15,866	226,336	228,880
合 計	566,293	51,616	73,547	588,224	52,114	51,291	587,401	608,762
(再掲) 普通会計	(159,941)	(18,690)	(36,736)	(177,987)	(19,557)	(27,125)	(185,555)	(177,895)
	337,676	32,515	50,547	355,708	33,453	35,425	357,680	376,335

(注1) 「4年度中見込」の「借入額」欄は、令和3年度からの繰越事業分を含む。

(注2) ( )内は、減税補てん債、臨時財政対策債等100%交付税算入される起債を除いたもの。

(注3) 元金償還金は、満期一括償還地方債の償還財源に充てるため市債調整基金に積み立てた額を含み、基金から繰入れて満期一括償還した額は除く。

